



観音寺市立伊吹小学校

学校だより 第4号

# 「伊吹イレブン」

令和2(2020)年6月19日(金)発行



観音寺市立伊吹中学校

## 中学生、部活動にがんばっています！



新型コロナウイルス感染予防のため休止していた部活動ですが、6月1日(月)から再開することができました。4人の中学生は、陸上の練習にがんばっています。

中学校では体力づくりの促進のため、陸上競技を中心に放課後に部活動を行ってきました。先生方の指導のもと、準備運動や基礎トレーニングを行い、その後は短距離グループと砲丸投げグループに分かれて記録を伸ばそうと、しっかり練習をしています。

今年は、感染防止の観点から中学校体育連盟の主催する全国大会、県大会、地区大会が中止になりましたが、三観地区ではそれに代わる交流試合が計画されています。3年生のみの参加になりますが、3年間の締めくくりにしてもらいたいと願っています。

## 小学生も、色々なチャレンジをしています！



小学校では、「ジオサイト学習」を続けています。6月16日(火)には、「ひうち灘や有明浜はなぜできたのだろう」という課題を設定し、火山活動やその活動で作られた岩石などの学習をしました。中央の写真は、天然記念物に指定されていて円上島にもある「菊花石」を観察しているところです。火山活動のすごさを、小学生も実感したことと思います。

また、右の写真は朝の活動で「けん玉」を紹介した様子です。けん玉は手軽に遊べる遊具ですが、技の練習をすることが集中力を養うことにつながったり、達成感につながったりする効果が指摘されています。みんなで技のお披露目会も計画したいと考えています。

これらの学習が、子どもたちの成長につながることを期待しています。(文責：白井 基)